事業番号	11　05　03	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事業名	災害に対する早期の復旧を実施する事業	部局	建設部	課・室	河川課
		実施期間	M14 ～	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	県民の豊かさ全国トップレベルを維持
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靭化

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○台風第19号の被害について、公共土木施設の早期の復旧を実施する必要がある。 ○被害の大きかった箇所について、原形復旧のみでは十分な効果が期待できない箇所について、改良を加えて復旧を進める必要がある。	令和2年度補正後額	8,830,093 千円
		職員数	9.20 人
目指す姿	○被災箇所の早期復旧を目指す。 ○復旧後の良好な河川環境を保つため、多自然川づくりを意識した復旧を図る。 （主な実施内容：改良復旧、災害調査など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		R元年度	2年度	2補正後
予算額	前年度繰越	0	2,003,998	2,003,998
	当初予算	350,900	5,961,995	5,961,995
	補正予算	1,766,038		864,100
	合計（A）	2,116,938	7,965,993	8,830,093
Aの財源	一般財源	96,529	373,520	419,144
	県　債	1,057,000	3,822,000	4,229,000
	国庫支出金	963,409	3,770,473	4,181,949
	その他	0	0	0
決　算　額（B）		2,116,938		
概算人件費	職員数（人）	9.20	9.20	9.20
	概算人件費（C）	－	－	－
概算事業費（B（A）+C）		2,116,938	7,965,993	8,830,093

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	令和2年度 目標値	令和2年度 成果	令和2年度 達成状況
1	改良復旧箇所の予算進度に応じた浸水戸数の解消(浸水戸数)		219戸	132戸		

成果指標設定理由	被災箇所の早期復旧の観点で設定した。

補正により取り組む事業内容	6～7月の梅雨前線豪雨により被災した公共土木施設について、再度災害を防止するため、被災箇所及び未被災箇所を含む一連の施設を対象に、災害復旧事業に改良費を加えて災害関連事業を実施する。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	令和2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	令和2年度（補正前）	令和2年度（9月補正）	令和2年度（補正後）
1	河川災害復旧助成費	河川施設において災害復旧事業(原形復旧)のみでは充分な効果が期待できない被災箇所につき、改良復旧工事を実施する。	2.83	5,776,358	0	5,776,358
2	河川等災害関連費	被災した公共土木施設が災害復旧事業(原形回復)のみでは充分な効果が期待できない場合、改良復旧工事を実施する。	5.20	2,129,635	864,100	2,993,735
3	県単災害関連河川費	災害査定を受けるために必要な測量・設計業務等の委託を実施する。	1.17	60,000	0	60,000
		合計	9.20	7,965,993	864,100	8,830,093